

# 子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈

## 1 総合計画とは

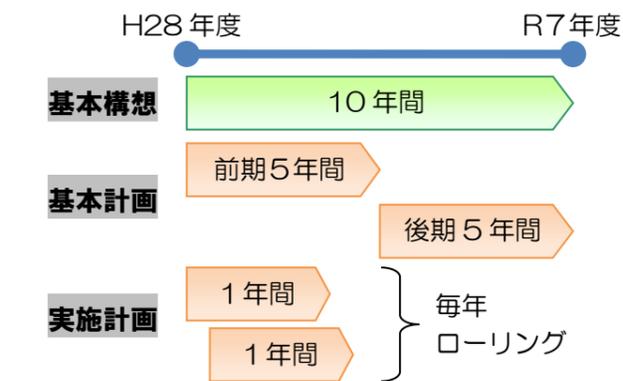
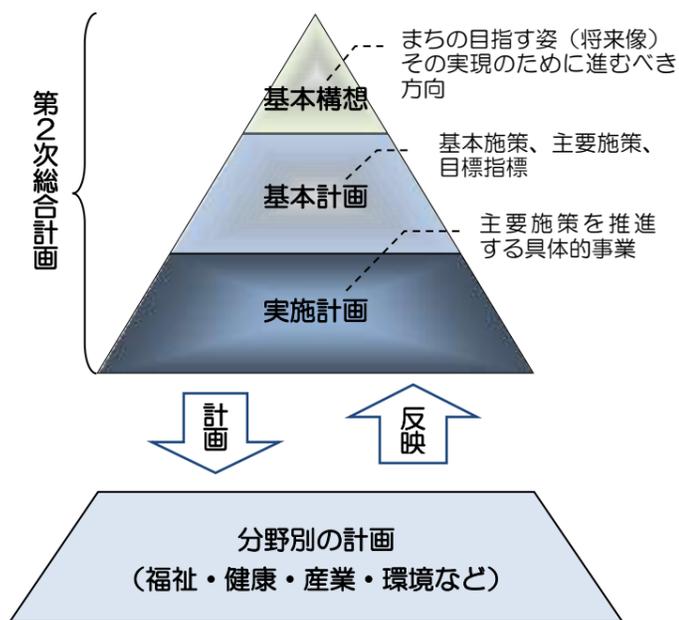
久慈市のさらなる発展のため、長期的展望に立った総合的かつ計画的なまちづくりを推進する指針として、諸施策の決定及び予算編成等の基本となるものであり、各分野における個別計画の最上位計画として位置づけられるものです。また、市民や事業者、NPO、地域団体などの市政に対する理解・協力及び積極的な参加を要請し、その活動指針となるものです。

## 2 計画策定の目的

久慈市では平成18年度に第1次総合計画を策定し、総合的かつ計画的に市政運営を図ってきました。第2次総合計画は、第1次総合計画の内容を基本とし、久慈市を取り巻く環境の変化に対応できるよう市民のニーズを捉え、市民の参画のもとに策定するものであり、目指す将来の久慈市の姿を実現するため各種取り組みを推進していきます。

## 3 計画の構成と期間

第2次総合計画は、平成28年度(2016年度)を初年度とし、令和7年度(2025年度)を目標年度とする10カ年計画です。基本構想の計画期間は、平成28年度から令和7年度までの10年間、基本計画については5年間を一期間として計画し、実施計画を毎年度見直すローリング方式を採用します。計画策定(Plan)、推進(Do)、点検・評価(Check)、改善(Action)を市民の視点で適切に実施することなどにより、計画の適切な進行管理を行います。また、令和元年度に策定した「第2期久慈市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と連携した取り組みを推進します。



- 基本構想**  
平成28年度から令和7年度までの10か年計画
- 基本計画**  
当市を取り巻く社会経済情勢などの変化に対応するため、前期基本計画及び後期基本計画に区分し、前期基本計画満了時に見直しをし、後期基本計画を策定します。
- 実施計画**  
1か年の計画として毎年見直しをしながら実効性を確保します。

総合計画は、総合的かつ計画的なまちづくりを進める指針となるもので、「基本構想」「基本計画」「実施計画」によって構成されています。

様々な機会を通じて、幅広く市民の意向を把握し、市民参加・参画のもとで計画の適切な進行管理を行います。

## 4 まちづくりの基本理念と施策の大綱

**まちづくりの基本理念** 魅力的で持続可能な自治体運営を行うためには、地域の誇りと魅力を再認識しながら人口減少問題や関連する諸課題に積極的に取り組むとともに、恵まれた自然環境と先人が築いた人間性豊かな地域社会を大切にすることが重要であり、市民一人ひとりが将来を見据えながら市民協働の取組意識を持ち、共有することが必要です。さらに市民が住みなれた地域で快適な生活を享受でき、活力と笑顔あふれる豊かな久慈市を創造するため、平成28年度から令和7年度までの10年間のまちづくりの目指す将来像を設定しました。

基本理念に掲げた市の将来像を実現するため、重要性・緊急性・市民ニーズなどを勘案し、計画期間内に戦略的な観点から優先的に取り組むことを基本とした「重点戦略」と、地域の特性と課題を踏まえ、総合的に取り組むことを基本とした「基礎戦略」に区分けし、新たなまちづくりを展開します。

### まちづくりの基本理念

# 子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈

### 【重点戦略】

いつまでも住み続けたいと思うまちづくり

- 優先度の高い分野 横断的な取り組み
- 7つのプロジェクト

- くじの魅力発信プロジェクト
- 日本一の地域づくりプロジェクト
- 安心・安全のまちプロジェクト
- みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト
- 安心できる医療福祉のまちプロジェクト
- 出愛いと地元愛の育みプロジェクト
- 魅力ある仕事起しプロジェクト

### 【基礎戦略】

- 29施策
- 3つの基礎戦略

【基礎戦略1】  
共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり

【基礎戦略2】  
総合力豊かな人材を育てるまちづくり

【基礎戦略3】  
資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり

## 5 将来人口

人口は、当市の行財政運営に大きな影響を及ぼす重要な指標であり、交通・情報基盤の整備と他地域との連携交流を強化し、地域経済の活性化に繋がる交流人口の拡大を推進するほか、多様な就業機会の確保、子育て支援を図る各種施策を充実するなど、各分野での移住・定住人口の増加対策と人口減少速度の抑制に努め、久慈市人口ビジョンにおいて、令和7年度(2025年度)は32,215人、令和27年度(2045年度)は24,841人の確保を目標として掲げています。

# 重点戦略

## いつまでも住み続けたいと思うまちづくり

東日本大震災からの復興を確実に成し遂げるとともに、人口減少や少子高齢化という厳しい状況に立ち向かい、いつまでも住み続けたいと思うまちづくりを進めるための政策の戦略的な展開を図るために、以下の7つのプロジェクトからなる重点戦略を実施します。

### 1 くじの魅力発信プロジェクト

琥珀をはじめとする太古ロマンの魅力や豊かな自然環境・地域資源を生かした教育旅行・体験型観光の受け入れ体制を強化し、当市の魅力を効果的に情報発信し移住・定住・交流人口の拡大に取り組みます。

- 主な取り組み ①琥珀と太古ロマンのまちづくり推進 ②おもてなしと魅力発信の体制強化  
③広域圏内の魅力発信拠点の整備と連携の推進 ④体験型観光の受入れ推進

### 2 日本一の地域づくりプロジェクト

趣味やサークル活動等の小さなコミュニティから、町内会・地域といった大きなコミュニティ等、多くの市民が地域づくり・まちづくりに参加するための環境づくりに取り組み、住民協働の輪の拡大と連携強化による地域づくり日本一を目指します。

- 主な取り組み ①コミュニティカルテづくりの推進 ②地域づくり人材の育成  
③コミュニティサポート体制の強化

### 3 安心・安全のまちプロジェクト

防災・防犯情報を速やかに届けるための充実した仕組みづくりを進めるとともに、自助・共助・公助の役割認識と連携の強化及び自主防災力の強化に取り組みます。

また、津波避難訓練等の実施によりの東日本大震災の記憶を風化させず後世に伝える取組を推進します。

- 主な取り組み ①防災・防犯情報の共有体制の強化 ②自助・共助による防災力の充実

### 4 みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト

アクセス及び利便性など利用者の需要に配慮した交通ネットワークの整備と、それぞれの地域に合った移動手段の確保を目指し、地域・事業者・行政が協働して効果的な運行に取り組み、住民・地域みんなに愛されるマイバス・マイレールづくりを促進します。

- 主な取り組み ①交通網の効果的・効率的な構造転換の推進 ②愛着あられる公共交通の推進

### 5 安心できる医療福祉のまちプロジェクト

「自らの健康は自らが守る」を基本に市民の健康維持・向上に努め、高齢者を地域で見守る活動の充実と生きがいづくりに取り組みます。

また、地元出身の医師の人材育成など医師確保対策に努め、周産期医療の充実など安心できる医療環境の整備に取り組みるとともに、感染症対策の実施や感染症の知識の普及等に取り組みます。

- 主な取り組み ①心と体の健康維持に向けた支援 ②高齢者を見守り・支え合う環境の構築  
③地域のニーズに対応した医療環境の整備 ④感染症対策の推進

### 6 出愛いと地元愛の育みプロジェクト

未婚化、晩婚化を要因とする少子化への対策として、結婚に対する意識の醸成や結婚したい市民への支援に取り組むとともに、子どもの成長に応じた子育てをしやすい環境づくりに取り組みます。

また、子どもたちが地域の魅力を体験し、地元愛を育むための活動に取り組みます。

- 主な取り組み ①結婚に向けた総合的支援の実施 ②親子が過ごしやすい生活空間・環境の充実  
③地域の魅力体験・体感型教育の推進

### 7 魅力ある仕事起しプロジェクト

行政・企業・団体・教育機関等が連携して、職場見学やキャリア教育を推進する仕組み等を構築し、地元企業や地域産業に対する理解と職業意識の醸成に取り組み人材確保に努めます。

また、企業や研究機関等の誘致、地域資源を生かした6次産業化や新事業の創出等、意欲のある起業家や事業者に対する支援体制の構築など、魅力ある雇用の場の創出に取り組みます。

- 主な取り組み ①職業意識の醸成に向けたキャリア教育の推進 ②高等教育機関卒業生の採用支援体制の構築  
③起業家などに対する支援体制の構築 ④地域資源・企業の魅力発信の強化

# 基礎戦略

## 1 共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり

「市民参加の市政」を進めるため、これまで行ってきた広聴・広報活動を実施しながら、市民が参加・発言しやすい環境づくりに努め、市民と市政の情報共有及び双方向の関係づくりに取り組みます。

平成20年には国内人口が減少に転じ、本格的な人口減少社会に突入したことから、地域の魅力発信などによる移住・定住の促進に取り組み、併せて、市民が元気と安らぎを持てる生活を送ることができるように、地域で互いが支えあえる共助の力を育むとともに、行政・医療・介護・福祉・地域の連携システムを構築することにより、総合的なサービスを提供できるように取り組みます。

また、環境への負荷が少ない低炭素社会・循環型社会の構築を推進し、併せて、市民が安全で、快適な生活を送ることができるよう、道路網の整備をはじめとする都市基盤及び情報基盤等の整備に努めます。

- 施策
- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1 情報公開の推進        | 11 環境対策の推進     |
| 2 市民との協働の推進      | 12 市民生活の充実     |
| 3 地域づくり活動の推進     | 13 エネルギー対策の推進  |
| 4 交流・連携と移住・定住の促進 | 14 防災体制の充実     |
| 5 社会福祉の充実        | 15 道路整備の促進     |
| 6 高齢者福祉の充実       | 16 港湾整備の促進     |
| 7 障がい者福祉の充実      | 17 街並み環境整備の促進  |
| 8 地域医療の充実        | 18 生活環境基盤整備の促進 |
| 9 保健活動の充実        | 19 情報通信環境の充実   |
| 10 自然景観の保全・創造と活用 |                |

## 2 総合力豊かな人材を育てるまちづくり

子どもを健やかに育てるための生活環境や、子育てを支援する雇用環境の充実などを図りながら、子どもを安心して産み育てることのできる環境づくりに努めるとともに、「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指し、学び考える力、豊かな心、健やかな体を育み、社会人として必要な総合的な力を身に付ける教育の充実を図ります。

また、市民の芸術文化活動へのニーズに応える取り組みを進めるとともに、市民がスポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。

- 施策
- |            |               |
|------------|---------------|
| 1 子育て支援の充実 | 4 生涯スポーツの振興   |
| 2 学校教育の充実  | 5 男女共同参画社会の推進 |
| 3 生涯学習の充実  |               |

## 3 資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり

一次産業を基幹産業とする当地域にあっては、「安心・安全」を求める消費者ニーズの高まりを好機と捉え、農林水産物の付加価値向上と販売力強化の視点に立った生産・流通体制を構築するとともに、持続可能な生産体制を構築し一次産業の振興に取り組みます。

また、地域の特性を生かせる企業の誘致、既に立地している企業へのフォローアップなど、より一層の雇用の確保を促進するとともに、起業支援や中心市街地の活性化など商工業等の振興に取り組みます。

- 施策
- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 農業の振興  | 4 商工業等の振興 |
| 2 林業の振興  | 5 観光の振興   |
| 3 水産業の振興 |           |

### 久慈市の花・鳥・木

市の花 つつじ



ツツジ科ツツジ属の植物の総称。久慈市の山野いたるところに自生している。春先から初夏にかけて、色鮮やかに花を咲かせ、市民に愛され親しまれている。

市の鳥 うぐいす



スズメ目ウグイス科に分類される鳥。小形で、背は緑褐色、腹は灰白色。久慈市の山野に生息し、早春から鳴き始め、夏遅くまで美しい鳴き声を奏でる。春告鳥の別名がある。

市の木 しらかば



カバノキ科の落葉樹。樹皮は白く、高原・山地の日当りのよい所に生える。平庭高原の白樺林は日本一と評される。新緑の季節には、白樺の白、青空の青、木々の緑が鮮やかなコントラストを描く。